

陳情 採択

◎教職員定数改善と義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるための、2016年度政府予算に係る意見書の提出を求める陳情

提出者：南九州市川辺町 隈元 亮一

日本は、OECD諸国に比べて、1学級当たりの児童生徒数や教員1人当たりの児童生徒数が多くなっています。一人ひとりの子どもに対するきめ細かな対応や学びの質を高めるため、離島・山間部の多い鹿児島における複式学級の解消に向けて少人数教育及び教職員定数改善を推進するため、教育の機会均等の観点から義務教育費国庫負担制度2分の1復元をはかるため、国の関係機関へ意見書の提出を求め陳情します。

◎意見書

提出者：南九州市議会

1. 子どもたちの教育環境改善のために、計画的な教職員定数改善を図ること。
2. 教育の機会均等と水準の維持向上を図るため、義務教育費国庫負担制度の国庫負担割合を2分の1に復元すること。
3. 離島・山間部の多い地域において、教育の機会均等を保障するため国の学級編成基準を改めて、複式学級の解消に向けて適切な措置を講ずること。

提出先：内閣総理大臣、文部科学大臣
財務大臣、総務大臣

条例の改正

南九州市家庭的保育事業等の設備及び運営の改正

【字句の改正】

小規模保育事業所に勤務する保健師または看護師を1人に限り、保育士とみなすことができる。



小規模保育事業所に勤務する保健師、看護師または准看護師を1人に限り、保育士とみなすことができる。

請願 継続審査

◎戦争につながる安全保障関連2法案（国際平和支援法案、平和安全法制整備法案）の廃案をもとめる意見書の提出を求める請願書

議員の辞職

森田 隆志 議員
塗木 弘幸 議員

両議員から平成27年7月3日をもって議員辞職願が提出され、議会において許可しました。

◆広域連合の選挙◆

菊永忠行議長は、鹿児島県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙に立候補し、当選しました。

全国市議会議長会表彰

平成27年6月17日、東京で開催された第91回全国市議会議長会定期総会において、長年の議員活動を通して、地方自治の発展と市政の振興に貢献した市議会議員の功績に対し表彰がありました。
本市議会からは、合併前の町議会議員勤続年数の2分の1の年数に、市議会議員勤続年数を加えて、10年以上となる議員が表彰されました。



（10年表彰）
蓮子 幹夫 議員
市議会 3年5カ月
町議会 13年2カ月



（10年表彰）
今吉 賢二 議員
市議会 7年5カ月
町議会 5年2カ月



（15年表彰）
森田 隆志 議員
市議会 7年5カ月
町議会 15年4カ月